

SCHIMMEL
PIANOS



Schimmel Konzert
Grand and Upright Pianos 2021

Schimmel Konzert



EACH NOTE
A CONCERT EXPERIENCE

私たちは1885年の創業以来、有名無名を問わず、すべての音楽家が鍵盤を通じて幸せを感じることができるよう、芸術的な職人技と知識、そして情熱を惜しみなく注いでまいりました。





'Schimmel instruments possess personality.'



Schimmel, das sind Instrumente
mit Persönlichkeit

Gesa Lücker
(Professor of piano at the University for Music
and Dance Cologne, Germany, Concert Pianist)

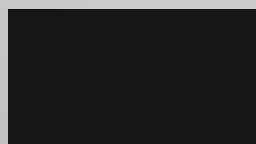
LIST OF GRAND AND UPRIGHT PIANO MODEL SERIES

Grand Pianos

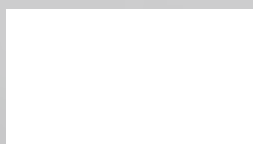
Series	Model	L x H x W (cm)	Weight (kg)	Ebony high gloss	White high gloss	Mahagoni high gloss	Page
K 280	Tradition	280 x 102 x 154	535	■	–	–	6
K 256	Tradition	256 x 102 x 154	484	■	–	–	9
K 230	Tradition	230 x 102 x 154	434	■	–	–	11
K 219	Tradition	219 x 102 x 154	414	■	■	■	13
K 195	Tradition	195 x 102 x 154	376	■	■	■	15
K 175	Tradition	175 x 102 x 154	353	■	■	■	17

Upright Pianos

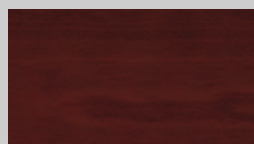
Series	Model	H x W x D (cm)	Weight (kg)	Ebony high gloss	White high gloss	Mahagoni high gloss	Page
K 132	Tradition	132 x 149 x 62	263	■	–	■	18
K 125	Tradition	125 x 149 x 62	251	■	–	■	21
K 122	Elegance	122 x 149 x 62	238	■	■	–	23



Ebony high gloss



White high gloss



Mahagoni high gloss



THE GRAND PIANO FOR GREAT MOMENTS

数々の称賛は、私たちの心の支えとなっています。フランスの主要な音楽雑誌が集まり実施した楽器品評会で、*Le Monde de la Musique**は K 280 Traditionを次のように評しています。“すべてのアクションがとても快適に動作し、表情豊かなヴィルトゥオーゾの欲するダイナミクスを備えている。...この楽器はピアニストが、例えばロマン派の最も美しい瞬間を表現するための能力をより一層引き立てる。その上、飽和しすぎず、音色のバランスもとても良い”

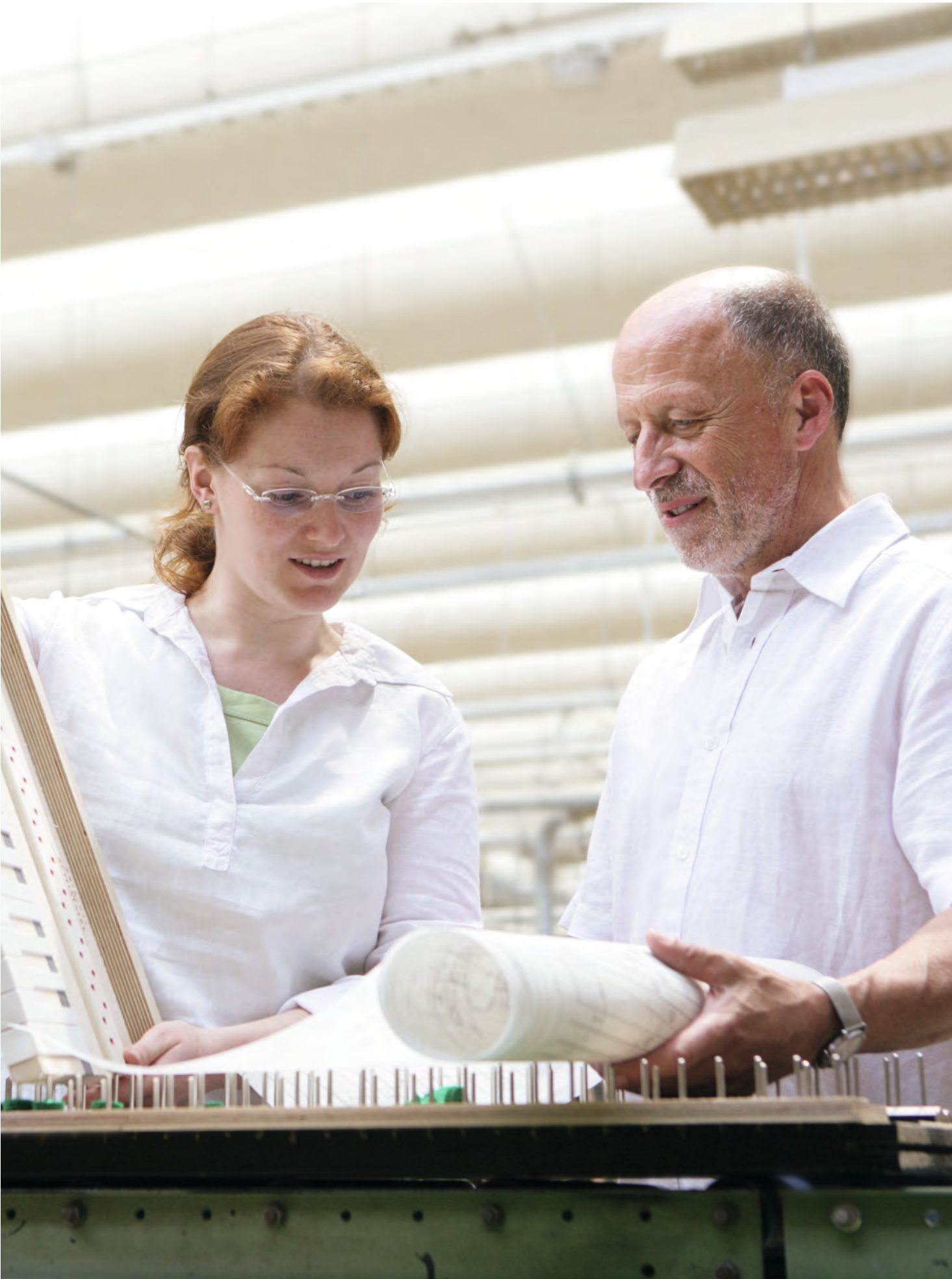


* 09 | 2006, Yves Guilloux

Tradition
Ebony high gloss

K280





Tradition
Ebony high gloss

K256



A CLASS OF ITS OWN

奥行き 256 cm という絶妙な長さの K 256 Tradition は、従来の奥行き 270 cm のコンサートグランドピアノよりわずかに短くコンパクトでかつ、奥行き 240 cm のグランドピアノよりは 16 cm 長くなっているため、豊かな音色と響きが得られます。この大きさは中規模のコンサートホールや教会、公民館などでの使用に最適なモデルです。いいとこ取りのこのモデルは大型のコンサートグランドピアノの中でも特に優れたモデルと言えるでしょう。







Tradition
Ebony high gloss

K230



PERFECT SOUND

古代ギリシャの賢人ピタゴラスは、“万物の根源は数である”と主張したと言われています。彼は一本の弦を張った楽器で実験を行い、音と数字の比率を発見しました。この比率は、今日のSchimmelの職人にとっても重要な意味を持っています。例えば、ピアノに用いる鋳鉄製の鉄板の安定性と音響基準の測定には複雑な計算が欠かせません。今日ではこのために航空機の設計でも利用されているソフトウェアを活用し、コンピュータ制御によって約1000個の精密なボアホールが、ピアノの音響要素にミクロン単位の精度でフィットすることを保証しています。この精密さが、アップライトピアノやグランドピアノのPERFECT SOUNDに大きく貢献しているのです。





Tradition
Ebony high gloss

K219



THE FOUNT OF GOOD SOUND

1700年にピアノフォルテの誕生の先駆けとなったハンマー技術を発明したバルトロメオ・クリストフォリには感謝してもしきれません。その発明以来、ピアノ製作者は完璧な音を出すために完璧なハンマーヘッドを探し求めてきました。Schimmelでは、音色の構成に影響を与えるハンマーヘッドフェルトの特性を精査しています。フェルトの密度と重さ、張りと柔軟性、使用されているウールの種類とその加工方法、フェルトの正しいカット方法と成形方法。これらの要素は、ハンマーヘッドが奏者のタッチのエネルギーを効率よく共鳴弦に伝えるために必要不可欠なものです。Schimmelでのフェルト製造は、現代の工業用フェルトよりも時間と手間のかかる伝統的な工程で行われています。その手間暇こそお客様に最高品質のフェルトをお届けする唯一の方法なのです。





Tradition
Ebony high gloss

K195



BRILLIANT FINISH

多くの人にとって、13は神秘的な数字です。この数字はSchimmelの楽器にも魔法のような光沢を与えています。Schimmelでは1平方メートルあたり約1.5kgの重さの伝統的なピアノ用ニスを使用し、手作業によって13段階の磨き上げ作業を行っています。このようにして、私たちの楽器の特徴である独特の光沢と深みを生み出しているのです。





Tradition
Ebony high gloss

K175



IN A WORLD OF WONDERFUL TONAL COLOURS

豊かな音色の基礎となっているのは、細部にまで妥協しないSchimmelの職人たちのこだわりです。アップライトピアノとグランドピアノともに88個あるハンマーヘッド一つ一つに、手作業で数万回ポイシング針を刺すことで、多彩な音色を形成しています。Voicer(調律師)は、フェルトに弾力性を与え、その楽器に最適な音色を提供するために、器用な手先を活かして細かく調整をしています。厳しい訓練を乗り越え、最高級の音色のニュアンスを聞き分けるための耳をもったSchimmelの職人たちは、このようにして私たちの楽器に命を吹き込んでいるのです。



PERFECTION MEETS AESTHETICS

ドイツの職人的なピアノ製造の伝統、革新的な構造、そして現代的なデザインが融合し、他に類を見ないピアノ K 132 Tradition が誕生しました。この完璧さと美しさは末永く多くの人を魅了し続けることでしょう。





Tradition
Ebony high gloss

K132







Tradition
Ebony high gloss

K125



SELECTION FOR A FIRST-CLASS TONE

“忍耐は品質の母である”という言葉がありますが、時には300年もの忍耐が必要な場合もあります。Schimmelの楽器の響板には、樹齢300年のマウンテンブルース材を使用しています。高山地帯の厳しい環境下で栽培された木材の中から、ごくわずかな割合でしか含まれない良質な共鳴材のみを選び使用しています。響板は楽器の心臓部であり、その振動特性と安定性はアップライトピアノやグランドピアノの音色に決定的な影響を与えます。この選別なくしてSchimmelの楽器の音色の豊かさ、非常に長い音の持続、そして優れた耐久性は保証できません。







Elegance
Ebony high gloss

K122



MODERN

NOBLE AND TIMELESS

音楽専門誌のジャーナリストたちが当社のグランドピアノとアップライトピアノを評価してくれていること、それはとても喜ばしいことです。中でも*Le Monde de la Musique**は、K 122 Eleganceを次のように評しています。“タッチの調整が行き届いていて、かつタッチポイントが重くなりすぎないこの優れたアクションは、演奏者が触れた瞬間からそれまでに経験したことのないような信頼感を生み出してくれます。その上で最も好ましい点は、操作性に優れたダイナミクスレンジによってもたらされる音色のバランスがとても高い水準で保たれていることであり、それによってこのピアノの音は洗練され、丸みを帯び、まるで歌声のような音色を奏でるように変貌を遂げます。一台のピアノにこれだけ多くの素質が秘められていることは稀なることです。…”



* 09 | 2006, Yves Guilloux



FOUR GENERATIONS – ONE PASSION

1885

成功には勇気と情熱が不可欠です。Schimmelの創業者Wilhelm Schimmelはこの信念を貫いた人でした。ピアノ製造者としての修行を終えて間もなく、彼はライプツィヒに工房を設立し、1885年の初めに最初のピアノを製造しました。彼の楽器は、その高度な技術、優れた音色、そして現代的なフォルムが印象的でした。彼の信念、そして彼のスローガン“quality will prevail (品質は必ず勝る)”という言葉は、彼の成功によって証明されました。







In the 1930s Wilhelm A. Schimmel set new design-impulses with the small upright without back posts

1927

息子のWilhelm Arno Schimmelが会社の経営を引き継ぎ、工場を中央ドイツのブラウンシュヴァイクに移転し、1930年代の代表的な技術革新の一つ“バックポストのない、新設計のアクションとユニークな音色を持つ小型ピアノ（現在のアップライトピアノの元）”を開発しました。その小型ピアノはたくさんの方に愛され、家族経営の会社は繁栄を続けました。1950年代末には世界中に輸出され、世界で最も売れたドイツ製のピアノになりました。



Wilhelm Schimmel
1854–1927



Wilhelm A. Schimmel
1927–1961



Nikolaus W. Schimmel
1961–2003



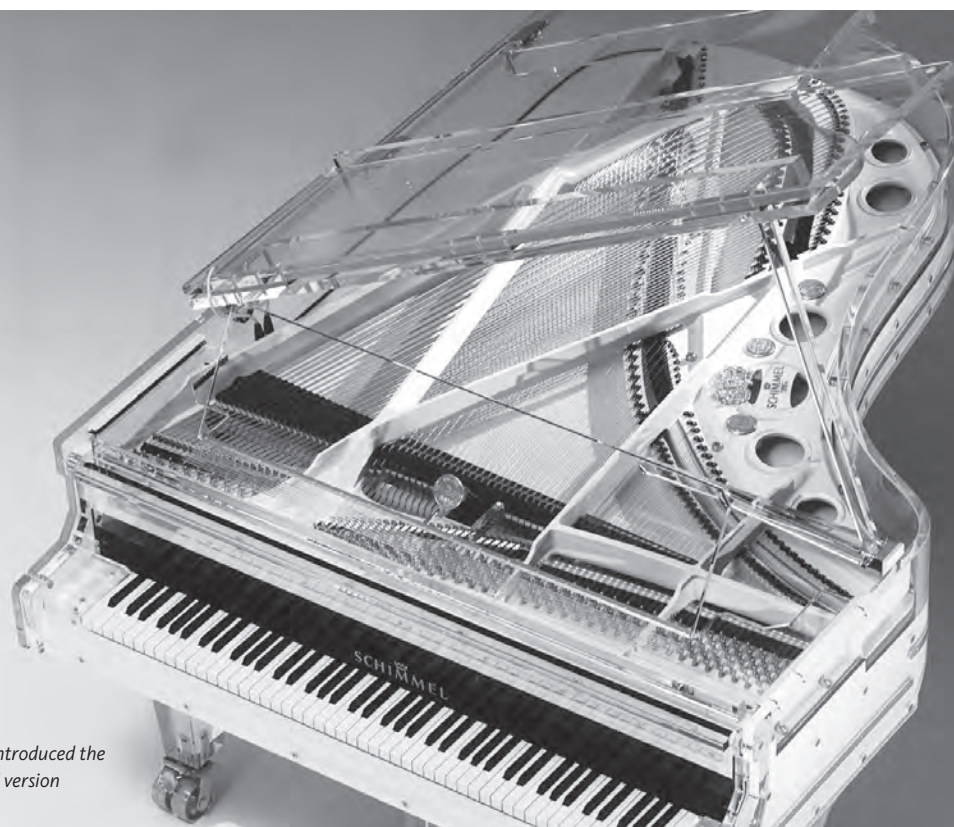
Viola Schimmel
(Shareholder)
2003–today

1961

Nikolaus Wilhelm Schimmel が会社のトップに就任し、第三世代目として会社の継続的な発展に注力しました。販売台数の増加に伴い、新社屋を建設し、その結果Schimmelはドイツ国内で最も売れているピアノとなりました。その中でも1951年に発明されたガラス製のクリスタルグランドピアノは、今では伝説的な存在となっています。更に研究開発など特別な分野の拡張、強化に注力し、Schimmel Classicシリーズに加えて、約20年の歳月をかけてSchimmel Konzertシリーズを開発し、市場でのSchimmelの位置づけを確固たるものにしました。

2003

Nikolaus Wilhelm Schimmelは会社の経営を次世代に引き継ぎました。創業時のスローガンである“quality will prevail(品質は必ず勝る)”を堅く守り、Schimmel Konzertシリーズを拡充させ、幅広い製品と拡張性をもったシンメルブランドファミリーのコンセプトデザインを完成させました。結果として21世紀に入ると、Schimmelはドイツで最も高く評価されるピアノとなりました。この革新への勇気とピアノ作りへの情熱は、これからもSchimmelの将来の発展を象徴するものであり、私たちのグランドピアノとアップライトピアノの優れた品質を保証するものです。 



In the 1980s Nikolaus W. Schimmel reintroduced the Schimmel acrylic grand in an improved version





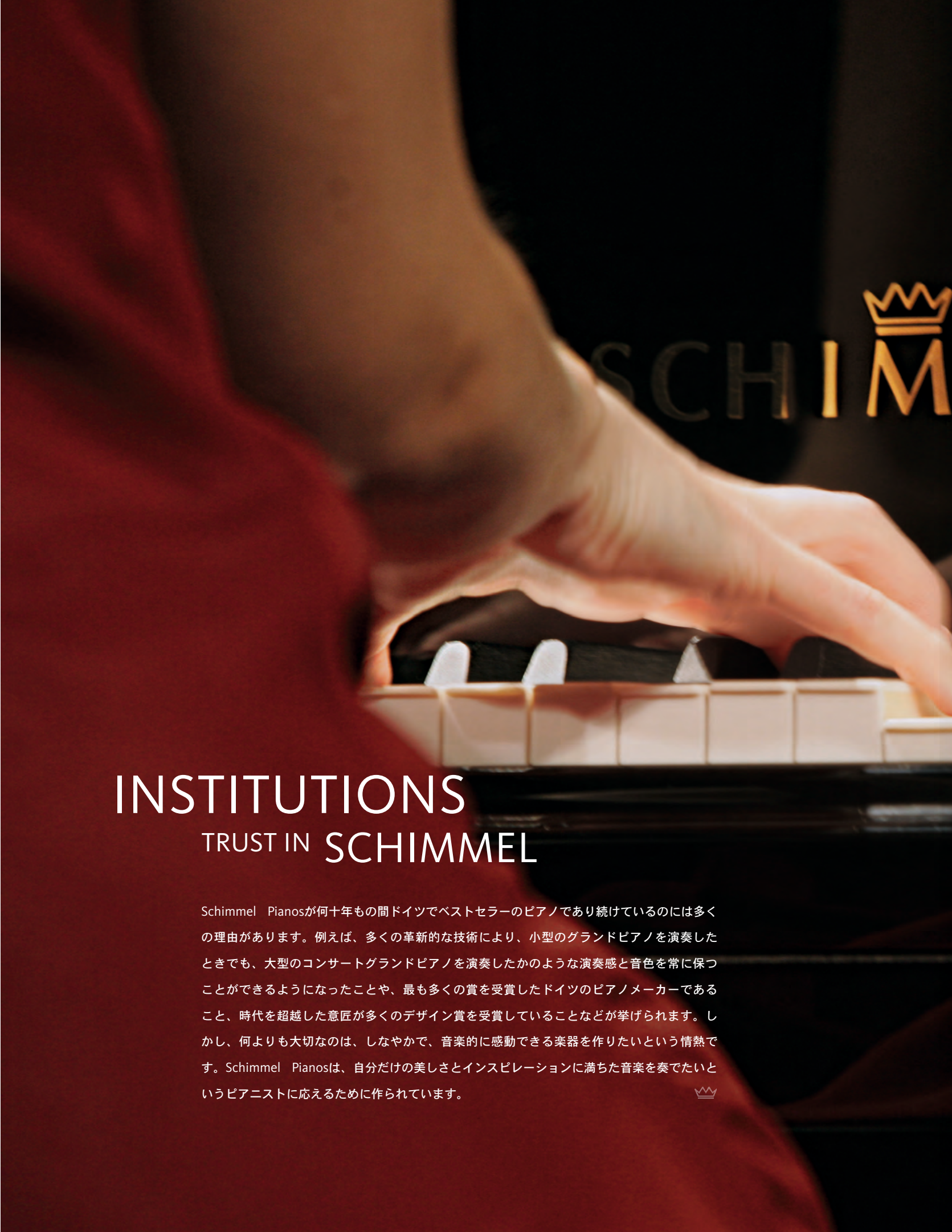
SCHIMMEL – THE MOST HIGHLY AWARDED GERMAN PIANO

私たちのグランドピアノとアップライトピアノは、1988年以来、国際的な楽器品評会に参加し、繰り返し最高の評価を得てきました。数々の賞を受賞していることは、Schimmelの楽器の品質が専門家から高く評価されていることを証明しています。フランスの音楽雑誌が主催した伝統的な楽器品評会でも私たちのグランドピアノが良い評価を受けていることを、私たちはとても誇りに思っています。 *Le Monde de la Musique**はC 169 Traditionについて“その魅力的で自然な音符の長さとピロードのように温かみのある音色は、幅広いレパートリーに適しています。この楽器は高貴な個性を持ったグランドピアノとして際立っています。ピアノ製造における気配り、音色の豊かさはまさに音楽家のために生まれた楽器であることを運命づけています”と書いています。 *The periodical Pianiste***は、C 189 Traditionについて次のように述べています。“すべての音楽スタイルに適したグランドピアノであり、その生き生きとして優れた音色は様々な状況に対応することができる”と。 *Diapason****にはK 132 Traditionについて“このピアノは一つの劇場のようだ。すべての音域が均質で、タッチはあらゆる演奏意図を十分に表現でき、弱点がない...これは - とびきりの一台を生涯大切に使っていた頃の - 古き良き時代の本物のピアノです”と評されています。



* 05 | 2001, Yves Guilloux
** 10 | 2004, Mathieu Papadiamandis
*** 09 | 2002, Thierry Faradji





INSTITUTIONS

TRUST IN SCHIMMEL

Schimmel Pianosが何十年の間ドイツでベストセラーのピアノであり続けているのには多くの理由があります。例えば、多くの革新的な技術により、小型のグランドピアノを演奏したときでも、大型のコンサートグランドピアノを演奏したかのような演奏感と音色を常に保つことができるようになったことや、最も多くの賞を受賞したドイツのピアノメーカーであること、時代を超越した意匠が多くのデザイン賞を受賞していることなどが挙げられます。しかし、何よりも大切なのは、しなやかで、音楽的に感動できる楽器を作りたいという情熱です。Schimmel Pianosは、自分だけの美しさとインスピレーションに満ちた音楽を奏でたいというピアニストに応えるために作られています。



Bayrische Musikakademie Schloss Alteglofs-
Alteglofsheim | Conservatoire à rayonne-

Tianjin Conservatory of Music, Beijing heim,
ment

régional de l'agglomération d'Annecy et des Pays de Savoie, Annecy | Universität Augsburg, Augsburg | The College of the Baha-
mas, Bahamas | Haus der Geschichte der Bundesrepublik Deutschland, Berlin | Hochschule für Musik Hanns Eisler Berlin, Berlin
| Stadthalle Braunschweig, Braunschweig | Bremer Philhar-
Hochschule für Künste, Bremen | Stadttheater Bremerhaven, moniker, Bremen |
Bremerhaven |

Boston Ballet, Boston

Conservatoire Royal de Bruxelles, Bruxelles

ter Delitzsch, Delitzsch | Conservatoire de Dijon, Dijon | CNI Records, Dinslaken | Stadthalle Ditzingen, Ditzingen | Udalaren
M u s i k a
desmusik- Kings College, Cambridge eta Dantza Eskolaren Zuzendaria, Donostia San Sebastian | Lan-
schule Dresden, Dresden | Hochschule für Musik Carl Maria von
Weber, Dresden | Düsseldorfer Schauspielhaus, Düsseldorf | Landestheater Eisenach, Eisenach | Theater Erfurt, Erfurt | Konser-
vatorium von Hassel, Flandern | Niederdeutsche Bühne Flensburg, Flensburg | Hochschule für Musik Freiburg, Freiburg | Stadthalle
Gifhorn, Gifhorn | Conser-
velines, Gravelines | Kon- vatoire Gra-
servatorium

Hochschule für Musik & Theater, Hannover

Georg Friedrich Händel, Halle | Universität Kassel, Kassel | Hochschule Rhein-Waal, Kleve | Theater Koblenz, Koblenz | Univer-
sität Koblenz-Landau, Koblenz-Landau | Kölner Domsingschule, Köln | Hochschule für Musik und Tanz Köln, Köln | Königliches
Schloss Wawel, Krakau | Krystallpalast Varieté Leipzig, Leipzig |
Schauspielhaus Leipzig, Leipzig | Hochschule für Musik und The-

English National Ballet, London

ater „Felix Men-
| Capitol Arts Oper Leipzig, Leipzig delssohn Bartholdy“ Leipzig, Leipzig | Kabarett Academixer, Leipzig
Alliance, Logan Utah | Royal Academy of Music, London | In Sight

Sound – Dan Matthews Recording Studio, Loveland | Royal
Nothern College of Music, Manchester | Conservatoire de

Guildhall School of Music, London

Marseille, Marseille | MBS Studio Melbourne, Melbourne | Monash University, Melbourne | National Trust of Australia, Melbourne
| Australian Catholic Univer-
Metz, Metz | Roxie Studio, Opéra de Marseille, Marseille sity, Melbourne | Konservatorium
Miami | Conservatorio di Monopoli,

Monopoli | Bolshoi-Theater, Moskau | Namsos Kulturhuset, Namsos | Conservatoire de Nantes, Nantes | Landesmusikakademie
Rheinland-Pfalz, Neuwied | German School of New York, New York | Mercury Records, New York | Motown Records, New York
| Mousse Music, New York | Institut für Musik der Hochschule Osnabrück, Osnabrück | Universität Osnabrück, Osnabrück |

Conservatoire national supérieur de musique et de
Paris | Disneyland Resort Paris, Paris | Institut Uni- Conservatoire de Paris, Paris danse de Paris,
versitaire de For-

Conservatoire de Strasbourg, Strasbourg

Theater Regensburg, Regensburg | Conservatoire de Rennes, Rennes | Schloss Rundale, Riga | Florida West Coast Symphony, Sa-
rasota | Konservatorium Schwerin, Schwerin | Mecklenburgisches Staatstheater, Schwerin | Changi Airport, Singapore | Kulturpa-
last „Bumashik“ Solikamsk, Solikamsk

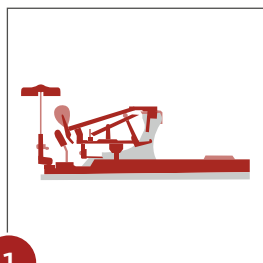
ater Stuttgart, Stuttgart | The Former Toronto Symphonic Orchestra, Toronto | Dein The-
Kunitachi

Station, Tokyo | Conservatorio Di Musica Di Stato, Trapani | Stadthalle Tuttlingen, Tuttlingen | Universität Vechta, Vechta | Conser-
vatorio di Verona, Verona | Theater im Gewölbe, Weimar | Thüringer Tanz-Akademie, Weimar | Hochschule für Musik „Franz Liszt“,
Wesel | Kleine Sinfonie, Wesel | Kreismuseum Wewelsburg, Wewelsburg | Landesmusikakademie Niedersachsen, Wolfenbüttel |

University of York, York Tanztheater Pina Bausch, Wuppertal | Robert Schumann Konservatorium, Zwickau

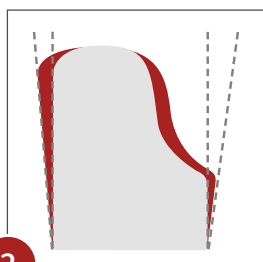
THE UNIQUE SCHIMMEL KONZERT CONCEPT

Schimmel Konzertシリーズでは、特許技術によりKonzertシリーズの最大のグランドピアノ K 280のために確立された理想的な構造コンセプトが、小型モデルまで一貫して搭載されており、可能な限り同一の構造を採用しています。これにより、ピアニストは小型モデルで演奏していても、Konzertシリーズフルコンサートグランドピアノの優れたタッチと音色を享受することができます。このコンセプトによってSchimmelファミリーのサウンドは、類まれな音色となりました。



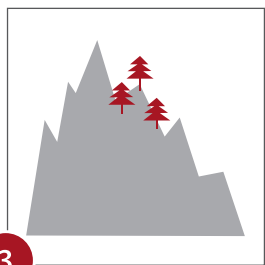
Konzert grand piano action

KonzertシリーズのすべてのグランドピアノにフラッグシップモデルK 280に搭載されているものと同じ最も長い大型鍵盤アクションが搭載され、ピアニストの演奏に最適なバランスを実現しています。これにより、ピアニストはどのグランドピアノで演奏するときも K 280と同じタッチで演奏することができ、モデルごとに演奏技術を変える必要がありません。



Enlarged soundboard

Schimmelグランドピアノの響板の寸法は、一般的なグランドピアノのそれに対して比較的大きくなっています。これは響板の中に理想的な振動ゾーンを形成するための贅沢な工夫です。これらのゾーンにより、より大きなボリュームの実現と全体に優れた音色を分布させることに成功しました。

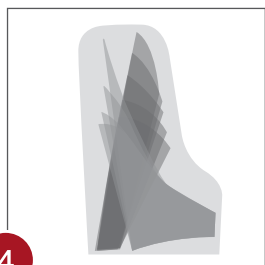


3

The ideal soundboard wood – exclusive to Schimmel

Schimmel Pianosに用いられる高品質の響板製造には高山地帯の特定の気候条件下で育ったスプリースの木だけが使用されます。

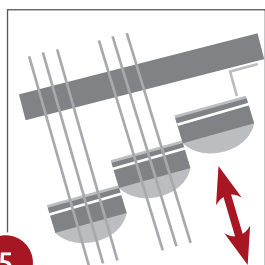
この希少価値の高いスプリース材は、バイエルン森林管理局がSchimmelのためだけに厳選したものです。



4

Full size concert grand piano scale

すべてのSchimmelグランドピアノにフルコンサートグランドピアノK 280と同じスケールを使用し、コンパクトな楽器の中にも大きな楽器と同じ音響空間を実現しています。



5

Triplex Scale

Schimmel Triplex Scaleによって、中音域と高音域に張られた3本の弦は1本ずつ正確に調整され、発音します。

その結果、音色がより豊かになり、音をより長く響かせることができるようになりました。



6

Key tops made of mineral material and ebony wood

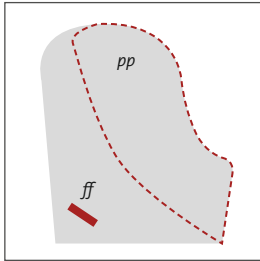
鍵盤の素材がより改善され、触り心地がさらに良くなり、現在主流の他の鍵盤よりも滑りにくなっています。その結果、よりリアルな象牙の質感を実現しています。(keyvory™).



Most played German piano

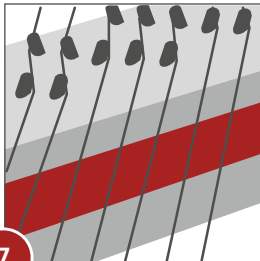
ドイツのピアノは昔からその品質の高さに定評があり、その中でもSchimmelは最多販売台数を誇っています。

その理由は130年以上もの間、公的な機関やピアニスト、音楽愛好家からの信頼を得ているからにほかなりません。



Dynamic bar

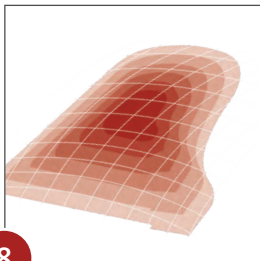
Schimmelダイナミックバーは、響板をサウンドゾーンで分割し、サウンドダイナミクスを向上させています。特にピアノッシモを弾いた時に、より豊かな音色と音の持続を感じることができるようになりました。



7

Mass reduced bridge

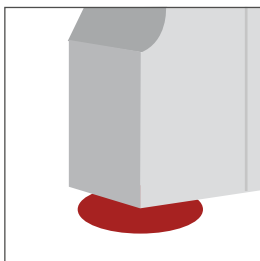
Schimmel Konzertシリーズのブリッジ(駒)にダイナミックグループと呼ばれる溝を掘ることで、軽量化と響板の柔軟性の増強に成功しました。これにより、音量のバランスと、音の持続性が向上しました。



8

Schimmel sound production system

Schimmelグランドピアノの響板は三次元ドーム状に湾曲しているため、“クラウン”と呼ばれています。さらに、響板の厚みは、幅広い周波数と振幅において理想的な振動特性を発揮できるように次第に薄く加工してあります。これらの特徴により、豊かな音色のパレット、音色の長さ、優れた調律安定性を実現しています。



Adjustable gliders

Schimmelでは従来のピアノのエレガントな脚を、その調和は保ったまま“グライダー”へと変更しています。グライダーは、床の凹凸を補うために高さを調整することができ、正しい音程をより長く維持することができます。ご要望に応じて、グライダーを伝統的なピアノ用キャスターに交換することもできます。



Most highly awarded

私たちのグランドピアノとアップライトピアノは、1988年以来、国際的な品評会に参加し、何度も最高点を獲得してきました。数々の賞を受賞していることは、Schimmelの楽器の品質が専門家によって世界的に高く評価されていることを証明しています。







ACOUSTIC OR SILENT PLAYING MODE

家族やパートナー、隣人との良好な関係を維持したいという願いから、技術革新とともに音楽制作のための無音演奏システムが生まれました。初心者でもアマチュアでもピアニストでも、Schimmelの*twintone* サウンドのおかげで、昼夜を問わず、誰にも邪魔されることなく練習することができます。*twintone* サウンドには2つの利点があります。通常のアコースティック演奏では、豊かな音色とダイナミックレンジを備えた楽器を通常通り存分に楽しむことができます。一方、サイレント演奏機能はハンマーヘッドを楽器の弦に接触する前に遮断し、光学センサーが鍵盤のすべての動きを正確にMIDIデータに変換、内蔵のデジタルピアノに転送します。これにより音が生じられ、ヘッドフォンで聴くことができます。また、外部のMIDI対応機器によって操作することも可能です。これらはすべて簡単に操作することができます。次世代の演奏性と伝統的な演奏感は、すべての調和の中で保たれています。



Wilhelm Schimmel Pianofortefabrik GmbH

Friedrich-Seele-Strasse 20
38122 Braunschweig
Germany

Telefon +49 531 8018-0
Telefax +49 531 8018-163

info@schimmel-piano.de
www.schimmel-piano.de

このカタログに掲載されているイラストや説明は、2021年12月時点のものになります。デザイン、技術等の仕様は随時変更される可能性があります。また、木材は天然物ですので、このカタログのイラストは実際の色や木目の近似値を提供するものに過ぎません。現物はショールームにてご確認ください。


SCHIMMEL
PIANOS



Musashi Gakki Schimmel Pianos日本総代理店 有限会社ムサシ楽器

〒186-0002 東京都国立市東1-14-15

TEL: 042-575-0008

FAX: 042-575-0097

シンメル -Schimmel Pianos- 日本公式HP: <https://schimmel-pianos.jp/>

ムサシ楽器HP: <https://www.musashi-gakki.co.jp/>

お問い合わせ